

発表用機器の利用について

本年度の大会学術講演会・建築デザイン発表会では、PC用プロジェクターを各部屋に準備します。機器の利用にあたりましては以下の注意事項をご参照ください。

■PC用プロジェクターを用いた発表に関する注意事項

1. 発表者が用意するもの

- ①プレゼンテーション用のファイルを保存したパソコン（HDMI 端子装備）
 - ※パソコンにHDMI端子 [タイプA] が装備されていない方は、必ず変換コネクタをご持参ください。
 - ※CDやUSBメモリなどの記憶メディアのみ持参されてもPC用プロジェクターでの発表はできません。
 - ※PC用プロジェクターは会場設置のものを使用してください。PC用プロジェクターの持込みは禁止です。
 - ※指示棒・レーザーポインター等を使用する場合は各自ご持参ください。

2. 会場設置機器の構成

- ①PC用プロジェクター
- ②PC接続ケーブル1本（下図参照）：接続端子はHDMI [タイプA]
 - ※プロジェクターと発表者PCとの接続切替は、つなぎ替えとなります（切替器は用意していません）。



3. 発表準備手順

各セッションの前に3分間の準備時間を用意しています（発表当日最初のセッションは開始前に準備）。以下の作業を行ってください。

- ①持参のパソコンを起動する。
 - ※スクリーンセーバー、省電力機能はあらかじめ無効にしておいてください。発表までの待機時間にこれらの機能が働くと、すぐに復帰しなくなることがあります。
 - ※HDMI端子がPC側がない方はPCに持参の変換コネクタを取り付けておいてください。
- ②PC接続ケーブルをパソコンに接続する。
- ③パソコンを操作してプロジェクターへの出力を設定し、スクリーンに画面が投影されることを確認する。
 - ※OS上での設定ができない場合は、ケーブルを接続した状態でパソコンを再起動します。

4. 発表時

- ①前発表者の講演時に会場前方の「次講演者席」に着席してください。
- ②司会の呼び出しに応じて、速やかに発表者席に移動してください。
- ③PC接続ケーブルをパソコンに接続し、スクリーンに画面を投影してください。
- ④パソコンを操作し発表をお願いします（補助員はパソコン操作を行いません）。

5. 発表終了時

次講演者のために、速やかにパソコンからPC接続ケーブルを外してください。

6. トラブル時の対応

パソコンあるいはPC用プロジェクター等のトラブルにより、1分以内に発表補助資料が投影できない場合は、口頭のみで発表を行ってください。

なお、大会実行委員会ではPC用プロジェクター利用に問題が生じて発表ができない場合、一切の責任を負いません。また、どのようなトラブルが発生しても発表時間の延長は認められません。

7. その他

連続講演などによる同じ研究グループの発表が続く場合は、なるべく同じパソコンにプレゼンテーション用のファイルをご準備いただき、ケーブルのつなぎ替えが少なくなるようご協力ください。

以 上